

整理番号	HT29329	分野	生活	キーワード	人と自然の関係
------	---------	----	----	-------	---------

研究機関名	鹿児島大学			
プログラム名	熱帯・亜熱帯の島々に暮らす人々は生物とどのように関わって生きているのだろうか？			
先生(代表者)	河合 溪(かわい けい) 国際島嶼教育研究センター・教授			
自己紹介	専門分野は海洋生物学で、沿岸域の貝の生態を調べながら、人と自然の関係を研究しています。趣味はスポーツで、フットサルを現在行っています。			
開催日時・募集対象	平成 29 年 7 月 23 日(日)	受講対象者	中学生・高校生	募集人数 20 名
集合場所・時間	国際島嶼教育研究センター奄美分室	(集合時間)	9:30	
開催会場	国際島嶼教育研究センター奄美分室(奄美市水道課 2 階) 住所: 〒894-0032 奄美市名瀬柳町 2-1 アクセスマップ URL: http://cpi.kagoshima-u.ac.jp/AmamiStation/index.html			
内 容				
<p>熱帯・亜熱帯には多くの人々が生活しているとともに、そこには多くの生き物が生息しています。人はその生き物を食料などに利用することもあれば、生き物が人々の生活に様々な影響を与えていることがあります。</p> <p>このプログラムでは、海と陸の動物と陸上植物を例に、生き物と人との関係を講義と実習から学び、将来に向けた人と自然の持続的な関係について勉強します。</p>				
				
スケジュール			持 ち 物	
9:30~10:00	受付(集合場所: 国際島嶼教育研究センター奄美分室)		筆記用具 昼食	
10:00~10:15	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)		特 記 事 項	
10:15~10:35	講義①「沿岸の生物と人の生活」(終了後 10 分休憩)			
10:45~11:05	講義②「衛生昆虫と人の健康」(終了後 10 分休憩)			
11:15~12:00	講義③「人による植物の利用」			
12:00~12:20	奄美分室紹介			
12:20~13:20	昼食・休憩(奄美分室)			

13:20~14:05	実験①「貝殻の多様性に人はどれだけ影響しているのだろうか」	
14:05~14:25	学生の発表	
14:25~15:10	クッキータイム	
15:10~15:55	実験②「蚊の体の構造を詳しく見てみよう」	
15:55~16:10	学生の発表	
16:10~16:50	総合討論	
16:50~17:10	修了式（アンケートの記入、未来博士号の授与）	
17:10	終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	国際島嶼教育研究センター・河合溪(かわいけい)
住所：	鹿児島市郡元 1-21-24
TEL 番号：	099-285-7392
FAX 番号：	099-285-6197
E-mail：	kkawai@cpi.kagoshima-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月 12日(水) 18日(火)

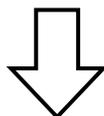
※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月 ~~13日(木)~~ 19日(水)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

申込〆切を延長しました。それに伴い参加者への連絡日も延期し、7月19日(水)までにご連絡することいたします。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
河合溪	2012-2015	基盤研究(B)	24402005	島嶼沿岸域における生態系サービスと人間活動の相互関係に関する学融的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。